

令和元年度 第3回 旭区区政会議（各部会）におけるご意見等への対応方針等

※分類 ①平成元年度において対応済み ②令和2年度運営方針に反映または令和2年度中に対応予定
③令和2年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可 ⑤その他

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
経営課題1【子育て・教育環境の充実】				
1	木野委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 新規事業の「あさひ子育て見守り事業」について、神戸市の児童相談所がNPOへの委託で問題ありましたが、委託でも顔がきっちりと見えていて、どのようなことをされているのかを、どこかの段階で検証していかないといけないのではと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 この事業は「重大虐待ゼロ」に向けて非常に重要な事業であり、地域資源との連携や福祉的観点が必要であると思っておりますので、旭区社会福祉協議会に特名契約する方向で考えております。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②
2	岡委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 幼稚園・保育所に行っていない子どもの状況がわかりにくいという話がありましたが、地域でもそういった子どもの見守りが大切だと思いますが、地域にどのくらいの子がいるのかわからないのです。地域ごとの人数があればわかりやすいと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 4・5歳児は、大阪市全体では95%くらいは幼稚園・保育所等に所属をしています。次年度からは全ての4歳児にポピュレーションアプローチを行います。所属のないこどもの家庭に絵本の配布をツールとして訪問し、生活習慣の定着等の確認を行います。在園児へは、所属する園を通じて実施します。「ちょっと心配」というようなときに、地域でどういう形でかかわっていただけるかなど、これからの課題だと考えています。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②
3	岸本委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 「あさひ子育て見守り事業」の予算880万円は、人件費2名分で済んでしまうのではと心配です。他に何ができるのでしょうか。 また、行政の事業は、一定の年限で突然やめるようなことがあります。せつかく新しい形でやっていくので、そのようなことにならない方法はないものではないでしょうか。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 新たに重点事業として始めたものは、だいたい3年間で予算の財源がなくなりますので、継続には一般の区役所財源に置き替えることが必要です。今回、市長の最重点施策としての「重大虐待ゼロ」をめざす予算で、それぞれの区が今何が足りないのかを考え、工夫して事業を実施するというミッションの中で、旭区はアウトリーチが足りないということと、この内容の事業としました。成果があれば続けていきたいと思っておりますが、継続財源を生み出すには、他の事業を削らないといけません。他の事業も含めて全体のバランスの中で継続の有無が決まってくると思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	⑤
4	小出委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 重大虐待について、個人情報に気を使い過ぎていて、転居などの際に継続できないのではないかと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 要保護児童に関しては、児童福祉法で情報共有できることとなっています。要対協で毎月実務者会議を開催していますし、必要に応じて地域の方との個別ケース会議も開催しており、出席者間で情報共有しています。また情報は区で記録として残しています。転居された場合も、転居先の市町村に情報を提供しあっています。 もっと共有できたら見守りしやすいということもありますが、こういった方法があるのかは研究していく必要があると思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	①
5	清家委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 プレママサロンの視察に行ったところ、プレママ情報という資料に、相談窓口が3カ所（保健活動の窓口24番・子育て支援室・26番の区の助産師さん）ありましたが、どう分けたいのかと思いましたが、窓口を一括にしたらいかがかなと思いましたが。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 「プレママ情報」の最後に「気軽にご相談ください」とあり、3つ相談窓口を紹介しています。今、ネウボラを進めているので、何かあれば地域の保健師に相談していただきたいと考えます。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②
6	清家委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 母子手帳をもらうのは、保健師との面談もあるので時間内でないといけません。延長窓口の日や日曜開庁の日に、予約等でももらえるようにできたら、望まない妊娠等の相談が早くできるのではと思いましたが。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 当区においては、十数年前に金曜日の窓口延長で対応したことがありますが、延長時間に母子手帳を取りに来られる方がほとんどおられなかったため取りやめた経過があります。現在、母子手帳の交付を窓口延長で実施しているのは1区のみです。予め連絡を受けた場合は、現在も可能な範囲で柔軟な対応を行っております。	③
7	浅野委員	【戦略1-2 子ども自身の生きる力の育成支援】 小学校の授業に英語が導入され、つまづきが出てくるのではないかと思います。しっかりと見て行ってほしいです。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 来年度に向けて準備をしています。数年前から取り組んでいる学校もあり、各学校で情報共有しています。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	①
8	木野委員	【戦略1-2 子ども自身の生きる力の育成支援】 1-2-2「小学生の学力向上支援」のめざす指標が漠然としています。「感じる」とあるが、もう少し具体的な指標であってはという気もします。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 指標については議論をしてきましたが、学力はこの事業だけで上がるものではありませんので、この事業を通じて効果があったかどうか計れるかどうかを先生方に伺うということで、この指標としました。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
9	吉本委員	【戦略1-2 子ども自身の生きる力の育成支援】 あさひ学び舎事業で、高等学校でも中途退学とあるが、どうしてそこに着眼したのでしょうか。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（生活支援）】 あさひ学び舎事業は、生活保護世帯や就学援助世帯の子どもを対象に、貧困の連鎖からの脱却を目指し、高校進学・居場所づくりという視点で実施している事業です。事業利用者 の高校進学後を調べたところ、中退者が出ていることが判明したため、学び舎事業の卒業生である高校生に対して中退者を出さない施策が必要として、自習室の提供や相談支援を組み込みました。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	①
10	飯田委員	【戦略1-2 子ども自身の生きる力の育成支援】 中学校で教育関係の事業をやってもらってありがたいが、参加者数が地区によってさまざま。広報が足りないのか。子どもが行きたがらないのか。もう少し参加者が増える方策・広報活動が必要であると思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 中学校での課外学習事業である「旭塾」に関しまして、令和元年度までは学校によって参加人数に大きな違いがありましたが、原因を分析し、令和2年度からは、開催曜日を変更することとしました。引き続き、実施事業者と協力し、広報活動にも取り組んでまいります。	②
11	飯田委員	【戦略1-2 子ども自身の生きる力の育成支援】 学力低下と言われるが、生活力低下が顕著に出ているのではと思う。PTAの成り手がいない。親自身が、ボランティアをするという教育を受けていないので、それを見て育つ子ども達はそうなるのでは。どこかで断ち切らないといけないと思います。親の教育やボランティアの広報活動をPTAとして検討しています。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 親を育てていくことについては、前回の部会で高岡委員から意見をいただいております。本日の資料6の4の下段に、命の大切さや性についてしっかり学んでおくよう、PTAとも連携して取り組みますと書かせていただいております。PTAの研修事業等にプログラムの提供や講師の手配をしたりとかというようなところで、少しでも親の支援につながるよう連携したいと考えています。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②
経営課題2【暮らしを守る福祉等の向上】				
12	横田委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 地域包括支援センターの認知度が60%から50%へ下がっている。介護支援を使える方の、介護保険利用に抵抗がある方がいらっしゃる。サービスを受けてより快適に生活してもらうために、広報活動をしてもらえるといいなと思いました。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（地域福祉）】 地域包括支援センター等の知名度を上げるというのは喫緊の課題と認識しています。引き続き、身近な相談機関というところをもっとPRしていきたいと考えています。 目標値については、平成29年度と30年度でアンケート手法を区民モニターアンケートから無作為抽出の区民アンケートに変更したことで差が出たため、目標値を修正しました。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②
13	清家委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 あさひあつたかバスは、母子手帳があると乗車料金が無料になりますが、ベビーカーを押していると母子手帳を出すのが大変です。キッズカードや子連れなら何も見せなくても良いとかはできませんか。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 あさひあつたかバスにつきましては、(株)北港観光が運行しており、その経費の一部を旭区が補助しています。この事業は、年間1千万円を超える赤字事業であり、以前に値上げ等について打診しましたが、社会貢献ということで値上げせず継続されています。妊婦への減免など独自の減免制度が事業者により決定されており、降車時の確認方法を含めて区役所の権限の及ぶところではありませんが、ご意見があったことについては事業者に伝えます。 キッズカードにつきましては、もともと未就学の子どもが対象でしたが、今は小学生も持っている状況ですので、母子手帳の代替手段としての活用は難しいと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	④
経営課題3【コミュニティの活性化とまちの魅力の創出】				
14	小林委員	【戦略3-1 地域コミュニティの活性化促進】 区政会議の活性化は、こういう項目について区役所と連携して良くなるのではというのが基本的な考え方で、特にコミュニティの問題は今大きな問題ですが、活性化するには各連合の中の町会が活性化して連合を盛り上げ、そして連合が集まって区役所と一緒にコミュニティということをやって、元気になると認識しています。 ですから役所から始まりますと、連合町会を通して各町会、そして町会の中の各班へ、という流れがありますが、そこで初めて安心・安全で住みよいまちづくりが形成されるんですが、よく検討してみますと、各連合の中の班、町会、各連合の中の町会となると、各班がかなりあり、コミュニケーションが非常にパイプが細すぎて活性化できていません。パイプは太い方がいいので、この辺をもう一度行政指導で検討したらどうかと思います。 都構想では、24区を4つに集約化されます。もう少し各連合の町会、あるいは班を集約していけば、太いパイプとなってコミュニティの活性化ができるのではと考えております。 (R2.2 活力・安全部会)	【市民協働課（市民協働）】 地域コミュニティの活性化について、貴重なご意見、ありがとうございます。 小林委員のご意見の集約化につきましては、そもそも町会が自主的なつながりによる任意組織である以上、行政の関与は非常に難しいものと考えております。いただいたご意見につきましては、各連合町会との意見交換会の場において共有させていただきます。	③

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
15	上村委員	<p>【戦略3-1 地域コミュニティの活性化促進】 地域コミュニティの活性化の促進の目指す状態ということで、自律的に地域運営を行う活力ある地域社会という記載がありますが、地活協にさまざまなことで地域支援をしようとしていますが、先ほど区長もおっしゃった補助金の話ですが、実際になかなか難しい話ですが、地活協で儲けさせてもらえるシステムというものもうまいこと作ってもらえないかなと思います。 例えば城北フェアでビールを販売して儲けるようなシステムにもなっているようですが、そういうシステムをいろんなところでバックアップしてもらおうことが活性化の看板になるのではないかなと。そういうことも応援いただくことがありたいと思います。 (R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課（市民協働）】 自主財源の生み出しにつきましては、CB（コミュニティビジネス）、SB（ソーシャルビジネス）など自ら財源を生み出す活動をお薦めしております。 例えば、区民まつりなどの多人数が集まる場でのブース販売などにより収益を上げて、その財源を活用して、地域活動に使っていくというようなことを、実際にはされているということがあります。各地域でそれぞれ工夫をやってやっている例があると思いますので、区役所にご相談いただきましたら、その例をご紹介させていただけるかと思えます。 あくまでこの件につきましては、区役所が前面に出て、区役所が何かを進んでやるということではなくて、地域の皆さんにいろいろ工夫をやっていただく手助けをさせていただくということでお願いしたいと思えます。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	①
16	小林委員	<p>【戦略3-1 地域コミュニティの活性化促進】 当初、地活協は予算100%でスタートしましたが、ここ数年は75%で非常に厳しくなっています。自分らで稼げと言いますが、焼きそばだけでは稼げません。安定した寄付とか、会館の使用料とか、そういうところで対応をしていますが、できれば100%の予算を取ってもらえたら、もっと住民サービスができるのではないかなと思っています。 (R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課（市民協働）】 補助金は、基本的に2分の1以下と言われておりますが、地域の取組は、地域の方の手弁当によって成り立っている場合が多いので、地域活動協議会の補助率は75%とされた経過があります。基本の50万円については運営費を全額補助する形ですが、用途が限定されています。 自主財源の確保につきましては、当区内においてもコミュニティ回収などで対応している地域もありますし、他区の事例などいくつかの取組を紹介できると思えます。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	④
17	上村委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力の創出と地域資源を活用したにぎわいづくり】 「3-2-1まちの魅力創出と発信」について、認定された「旭区ブランド」の紹介活動（魅力・文化的価値等）と地域コミュニティへの活用事例の広報活動等への次のアクションの具体性がないと思えます。 (R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課（まち魅力）】 区政会議活力・安全部会の委員のうち7名の方に参加いただいている、まち魅力推進会議について、令和2年1月9日に、新たな委員による第1回会議を開催し、「旭区ブランド」の活用について、いろいろとご議論いただきました。 この間、子どものお宝ということで、子育て世代やインパウンドの誘致として特に商店街の活性化に向けた取組といった重点的な取組についてご意見を頂戴したところです。 地域のコミュニティへの活用として、新たな意見を頂きましたが、引き続き、まち魅力推進会議でも議論しながら、こういったものが必要なのか検討していきたいと思えます。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	②
18	小林委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり】 旭区ブランドや一押し旭区わがまち宝といろいろあるので頑張ってもらっていますが、いまひとつPR不足で一般の方はそれほど分かっていないです。認定書を渡しているとのことですが、店に掲げていると分かりますが、掲げていなければ分かりません。自分の町でこういう店が宝になっている・ブランドになっていることが分かるように、さらにPRを行政の方でも考えてもらいたいと思えます。 (R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課（まち魅力）】 旭区ブランドについては、ホームページや広報紙での発信のほか、「旭区検定」の際に協賛していただいたり、「城北公園フェア」や「区民まつり」といったイベントの際にブース展示並びにステージでの実演などを通じて、区の魅力としてPRしています。 認定書を受領した方からは、店舗に飾っている事やSNS等へ掲載していることも聞いており、お店の利用者の方からは祝福の言葉を頂戴したといった効果もあったと伺っております。 まち魅力推進会議の委員の皆さまのご意見をいただきながら、旭区ブランドの認知がますます高まり、認定された方が誇りに思い、さらに、旭区民の皆様も楽しみにしてもらえるよう努めてまいります。</p>	①
19	上村委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力の創出と地域資源を活用したにぎわいづくり】 「3-2-1まちの魅力創出と発信」について、イタセンバラについては、「保全活動及びPR」だけでは不明であり、具体的取組である「まちの魅力創出と発信」の表題どおりになっていないと思えます。 (R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課（まち魅力）】 NGO団体「イタセンネット」の活動に区職員が参加しています。具体的には、ブラックバスやブルーギルといった外来魚の駆除釣り大会への参加や、河川敷の掃除を1カ月に1回程度行っています。また、大阪工業大学の学生と共催で、淀川クリーンキャンペーンというイベントを開催しており、淀川河川敷の清掃を行い、イタセンバラの棲みやすい環境を保全しています。PRについては、イタセンバラ啓発用クリアファイルなどを小学校などで配り、旭区の魚であるイタセンバラを啓発しています。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	①
20	上村委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力の創出と地域資源を活用したにぎわいづくり】 「3-2-1まちの魅力創出と発信」について、小学校での菖蒲栽培を、公園事務所と協力して実施してはどうかと思えます。 (R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課（まち魅力）】 現在、区役所で必要な造園材料等を用意し、児童と地域の緑化ボランティアとの協働により区内小学校9校におきまして、区の花である花菖蒲を育成していますが、技術的な支援を受けるため、建設局鶴見緑地公園事務所の育成指導のもと実施しています。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	①

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
21	上村委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力の創出と地域資源を活用したにぎわいづくり】</p> <p>「3-2-3商店街の魅力向上」の取組については、仮称「旭区商店街魅力向上振興連絡会」など区民ボランティア団体の結成を促進し、その裏方で支援に徹すべきではないでしょうか。「3-1-3文化芸術によるコミュニティ育成」で「旭区文化芸術振興連絡会」の結成を促進したように扱うべき課題で、区役所が表に出ると創造・活動が限定的になる恐れがあるのではないのでしょうか。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課（まち魅力）】</p> <p>「商店街の支援については裏方に徹するべき」というご意見のとおりかと存じます。商店街からも課題を頂戴しているところですが、現在、商店街が主体として実施している勉強会と、行政も取り組もうとする空き店舗をテーマとした勉強会を関連させて実施しようと考えています。勉強会をきっかけに、一緒になってシャッター商店街をはじめとする商店街の課題について議論をしていきます。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p> <p>【市民協働課（市民協働）】</p> <p>「旭区文化芸術振興連絡会」は、地域の皆さんの代表で構成されており、昨年まで別々に行っていた子どもカーニバル、子ども文化祭、文化の集い、さらに区民まつりの際に行っていたプレコンサートを、今年度から統合して「旭区総合文化祭」として開催しました。その開催に当たっての実施方法等を議論する場が「旭区文化芸術振興連絡会」です。プロポーザルで落札した旭区コミュニティ協会が事務局となり、地域の皆さんがその中で議論を進めていくというものであり、区役所はあくまでオブザーバーとして参加をしています。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	①
経営課題4【地域防災力・地域防犯力の強化】				
22	朴井委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】</p> <p>子育てに加えて防災もやっていけばと思います。30年以内に南海トラフ地震が来ると言われています。それに備えて、子育て世帯のママ・パパが集まれる、緊急事態はこうするとかいうのがもっとあったらいいなと思いました。</p> <p>(R2.2 子育て・やさしさ部会)</p>	<p>【市民協働課（防災安全）】</p> <p>子育て世代への防災意識啓発につきましては重要であると認識しており、子育て世代を対象とした、防災出前講座・イベントの実施を検討します。</p>	②
23	小林委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】</p> <p>防災力については、各防災でいろいろ訓練されています。中学生と一緒にやる、小学生、それも大事なことです。でもだいたい一般的に防災訓練と言うと避難所開設を含んでいます。各委員が集まって避難所を開設して、そこに一般の人がちょっと参加して、それでやったというような話になっていきます。もっと大事なのは自助努力。というのは、避難所は、開設したときに、もう避難所に来たら衣食住はあるように思っておられます。何も持って来ない。訓練も大変ですけども、災害が起こったときに自分でしないと、という、日ごろの気丈、心というのか、そういうのももっとPR、啓蒙するように、そういう訓練の方の仕方も一つの方法ではないかなと思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課（防災安全）】</p> <p>今年度改定の「旭区地域防災計画」につきましては、「自助」「共助」「公助」の役割を明確にしています。今後起こりうる大災害に備え、防災・減災に向けた取組について、区民の役割を「自助」と「共助」に分けて明示するとともに、平時及び災害時に取り組むべきことについて、それぞれの立場からわかりやすく記載しております。今後の訓練にあたっては、委員ご指摘の点についても十分に検討してまいります。</p>	①
24	飯田委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】</p> <p>防災について、旭東中学校の中学生が主体となって地域の防災訓練をしました。新森小学校と、小学生と連動して実施しました。今後、いつ災害が起こるかわからないので、中学生にも担い手になってもらいたいと思います。教育の観点と結び付けて防災をやっていくのが大切だと思います。継続も大切だと思います。</p> <p>(R2.2 子育て・やさしさ部会)</p>	<p>【市民協働課（防災安全）】</p> <p>中学生を防災活動の担い手とする取組については、今年度中に仕組み作りを行うこととしておりました。令和2年度以降、全中学校において、共通のプログラムによる防災教育を実施し、「防災マスター」の育成に取り組めます。学年ごとのプログラムは大阪市立大学の協力を得て作成中です。保護者の教育も重要であると考えており、PTAとも連携できたらと思っています。</p> <p>(R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)</p>	②
25	東委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】</p> <p>防災リーダーの方の育成が大事だと思います。実際、訓練を年に何回かしますが、参加者は70、80歳代の方ばかりです。高校生、中学生に授業の中で教育をしてもらい、いざ防災になったときは大人の手伝いをしてくださいとか、そういうことから入らないと、町会の若い人で仕事をされている方は、防災訓練に集まってもらえません。防災リーダーをしてくれる人がいません。だから他の方法を考えないといけないと思います。ですから、学生さんとかが少しでもそういう教育を学校内とかでする機会を設けてもらったら、だいぶ違うのではないかなと思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課（防災安全）】</p> <p>防災リーダーについては、地域人材の確保が難しく、推薦団体の範囲を拡大するなどの工夫をしております。</p> <p>中学生への防災教育は、非常に重要な課題だと認識しております。来年度から新たな取り組みとして「防災マスター」の育成に向けた、統一的な教育プログラムの実施に向けて、最終調整を行っているところです。</p> <p>小学生につきましては、今年度、NHKの「防災サバイバル」という体験型の教育プログラムを全小学校で実施し、大変好評でしたので、自前での継続実施を検討しております。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	②

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
26	小林委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】</p> <p>学校とかの備蓄倉庫について、地域で持っているところもあれば区役所が持っているところもあります。点検すると、賞味期限が危ないというので入れ替えがありますが、それと同時に、前に言ったように自主避難で来た人が、もう何でもあると勘違いしていますが、例えば新森小学校には1,500人ぐらいの方が避難しに来ます。備蓄にあるのは300個ぐらいですので、全然話になりません。ですから、地域と両方で、予算の中で、ある程度備蓄倉庫の数量を、毛布や水や非常食などを、ちょっとずつ増やすような方向でお願いしたいと思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課(防災安全)】</p> <p>災害時避難所となる備蓄倉庫には、大きく分けて3種類の備蓄物資があります。まず、大阪市危機管理室が大阪市の全避難所に共通して配備している物資、次に旭区役所が配備している物資、最後に地域が購入している物資になります。委員指摘の避難所に行けばなんでもあるという意識は、区役所としても、各家庭での備蓄の促進と合わせて啓発活動を行ってまいりたいと考えています。</p> <p>区役所配備の備蓄物資については、地域で共通に必要な備品等を中心に、各地域の防災リーダー等の意見も聞きながら、引続き充実に取り組みでまいります。</p>	①
27	上村委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】</p> <p>担い手不足に関して、何か区として認められるシステムができないかなど。具体的には、例えば戦略4-1の②、避難行動要支援者の人に対して、素人さんではなかなか難しいので、医療的な知識が要る人に対しての応援をやっていくことに対してのシステムを作り、地域防災力の底上げにつながっていくんじゃないかなというふうに思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課(防災安全)】</p> <p>担い手不足につきましては、区役所といたしましても重要な課題であると認識しており、担い手の確保に向けた他の自治体の成功事例などを研究しているところです。</p> <p>避難行動要支援者の対応につきましては、医師会や事業者、区役所内の担当部署と引き続き協議を行ってまいります。</p>	③
28	河村委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】</p> <p>子どもの送り迎えを各校区ごとに行っていると思いますが、高齢の方が多く、寒くなるとお休みされたり、参加者が毎年少なくなります。広報か何かで載せて協力を求めることはできないかと思っています。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課(防災安全)】</p> <p>各校下の見守り隊につきましては警察の所管となっておりますが、区役所としても旭警察との連携・協力により新たな方の参画を得られるよう努力します。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	②
29	小菅委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】</p> <p>防犯カメラの設置について、城北運河遊歩道を選定したとのことですが、ちょうど住民の方から、防犯カメラ設置について意見が出ており、ちょうど良いタイミングでしたので、ぜひお願いしたいと思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課(防災安全)】</p> <p>防犯カメラの設置については、旭警察からの要望をベースとして、区役所が行政として設置すべきところに限定して、3カ年計画で配備することにしました。令和2年度は6台分程度の設置費用を予算化しています。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会にて回答済み)</p>	②
30	阪本委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】</p> <p>防犯協会の副会長をしております。防犯カメラについては以前の会議でも旭区は少ないのではないかと、限られた予算の中ではあるが、多数の防犯カメラは非常に抑止力、検挙率がすごく高まるということです。</p> <p>防犯カメラの設置には1台あたり20万円くらい、あとメンテナンスの費用がかかります。限られた予算の中で優先順位があると思いますが、危ないというところは何か所もありますので、プライバシーの問題もあると思いますが、的確なところ、効果の高まることを、地域のこと、あるいは職域の方を含めてご提案いただきながら増やさないと、旭区300台では駄目だと思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>		
31	小林委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】</p> <p>今まで大阪はひたたくり件数が日本で一番多かったのですが、去年初めて脱しました。特に旭区が、1年間ひたたくりがゼロで、考えられないぐらいの数字を上げました。これの大きな点は、もちろん前かごのカバーをやったこと、それから防犯カメラというのもあるんですが、やはり区長が提唱された、旭区役所と警察と消防署が一体となっているような形で防災・防犯について、特に防犯についてやったという、その結果が出たのではないかなど。</p> <p>24区でゼロになったのは3つぐらいです。かなり減ったので、大阪府もひたたくりについては重点目標から消えました。それは維持できないといけない訳ですが、大阪はやはり先ほどから言うように、各町会での負担は大変ですけども、やはり防犯カメラが検挙率を上げているし、同時に抑止力にもなるわけですから、その辺を区長さんがおっしゃるように、ちょっとずつ予算を付けてやっていけたらいいかなと思います。</p> <p>(R2.2 活力・安全部会)</p>		②

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
32	松本委員	【戦略4-2 地域防犯力の強化】 地域防犯力の強化についても賛成です。青色パトロール隊や旭警察の方が自転車で回ってくださっています。やなぎ通りの自転車マナーはかなり向上しましたが、後ろから走ってくる自転車を時々振り返って確認しないとイケないので、もっともっと進めてほしいと思います。 (R2.2 活力・安全部会)	【市民協働課(防災安全)】 ご意見ありがとうございます。やなぎ通りにつきましては、今年度逆走防止の看板を10か所設置いたしました。さらに青パトによる自転車マナーに関するアナウンスも行っております。引き続き、旭警察や建設局とともに自転車マナーアップについて取り組んでまいります。	①
33	齋野委員	【戦略4-2 地域防犯力の強化】 朝の見守りをしていますが、制服は地活の予算でするのですか。新しい方が増えても制服がなかったら活動しにくいと思います。やはり制服を着ていることによって抑止力がありますので、帽子と制服だけはお願いします。 (R2.2 活力・安全部会)	【市民協働課(防災安全)】 昔はこちらの方で用意していましたが、局からの予算がなくなり、今現在はありません。 地域活動協議会活動補助金の活用をご検討ください。	④
34	梶村委員	【戦略4-2 地域防犯力の強化】 防犯については、商店街で月1回パトロールもしています。できれば警察の方に、お客さまが安全・安心で買い物できるように、シルバーの人がパトロールするよりもやはり警察官の方に一日何回かでも往復してもらえたら、ひたつくりの防止にもなります。また、自転車マナーも向上すると思うので、日に2・3回でも、特に午前中、高齢のお客さまが多い時間帯、夕方のお買い物のお客さまが多い時間帯には巡回してもらえれば助かると思います。 (R2.2 活力・安全部会)	【市民協働課(防災安全)】 旭警察との定例会議において情報共有します。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)	②
35	砂邊委員	【戦略4-2 地域防犯力の強化】 見守り活動について、大宮地区も人数は少なくなりましたが今のところ10名ぐらいですが、新しい方のジャンパーが枚数が全然なく、新しい人は前の古いものや、真冬は黄色いちょっと厚めの、中に綿が入ったのを着ていますが、みんなそれも欲しいと言われますが、なかなか枚数がなくて当たらないんです。 今回、地活協の中に見守り活動も入れてもらいましたので、作ってもらえないかと提案している途中ですが、ぜひ配布をしてもらえたらと思います。 (R2.2 活力・安全部会)	【市民協働課(防災安全)】 地域に一番必要なものに使っていただける仕組みとして、地域活動協議会活動補助金がありますので、ぜひ活用していただきたいと考えます。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)	④
36	砂邊委員	【戦略4-2 地域防犯力の強化】 小学校の見守り活動を、もう十何年やっていますが、通学路に大きい犬のふんがいつも落ちています。立て看板みたいなものを作っていたらいいかなと思います。誰か、どんな犬なのか、ビデオが欲しいと思います。 (R2.2 活力・安全部会)	【保健福祉課(保健衛生)】 犬のふんについては、時折「市民の声」でもあげられています。飼い主が特定されている場合は直接適正飼養について指導を行い、特定されていない場合であっても、広報車による広報活動を現場周辺で行っております。また、必要に応じて、ふん尿の後始末を呼び掛けるポスターの貸し出しも行っていきます。これらの活動を通じて飼い主のマナー向上に努めています。 (R2.2 活力・安全部会にて回答済み)	①
その他				
37	朴井委員	教育に関するご提案として、大阪は小中高生の学力が全国でも低いので、できる範囲でやってみたらと思うのですが、北欧の国々は学力が高く、教育は日本と真逆です。チャイム・テスト・カリキュラムがない。現実的には国の方針があるので無理だと思いますが、段階的に少しずつ、休み時間を使って実験してみるとか、区の予算で北欧の教育の方々を呼んで講演するとかすれば、教員の方々の意識の向上とかにつながたら、学力向上につながるのではと思いました。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課(企画調整)】 教員の意識向上や授業力の向上については、教育委員会事務局において様々な事業が展開されており、先進的な取組の勉強会なども行われているところです。 各区においても、こどもの学力向上に資する事業を様々な切り口から実施しており、旭区でも、全ての小・中学校で取り組んでおります。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	①
38	横田委員	12クラスない小学校は統廃合の対象となるというのは決まったのですか。 小学校は特に地域との関係もあるので、子どもへの配慮がおろそかになることを懸念しています。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課(企画調整)】 現在、条例化に向けて議会に提案されています。12クラスから24クラスが適正規模とされ、今回はそれに満たない学校が対象となります。 対象の学校は、鶴見区以外の23区で85校、旭区内では、生江小学校(第2段階)、城北小学校(第6段階)と高殿南小学校(第6段階)の3校が対象となります。 条例化により、区担当教育次長の業務として統廃合に係る一連の手続きが実施されることとなりますが、こども達の教育環境の向上を第一義として取り組むものであり、ご理解をお願いします。 (R2.2 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	②

●会議でいただいたその他のご意見について

番号	委員名	ご意見等
経営課題 1 【子育て・教育環境の充実】		
1	朴井委員	<p>【戦略1-1 子育て支援の充実】 虐待も、お母さんの精神が子育てでむしばまれている。お母さん・お父さんが孤立しない区になっていけばと思います。</p> <p>そのための案として、おじいちゃん・おばあちゃんの世代で、何かしたいけど何をしたらという方に声をかけて、そういう方が笑顔になるコミュニティがあって、そこに子育て世帯のお母さん・お父さんが入っていき、子育ての先輩であるおじいちゃん・おばあちゃんに子どもを見てもらったり子どもと触れ合えるような場所や機会があれば、寂しい思いをしているお母さんやお父さんの精神が楽になったり、おじいちゃん・おばあちゃんも笑顔になれるのかなと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)</p>
2	宮城委員	<p>【戦略1-1 子育て支援の充実】 新規事業の「あさひ子育て見守り事業」の説明で、要保護児童が旭区に150人ほどと聞いて心が痛くなりました。予算をつけて新たなことをするというので、ムダにすることなくこの仕組みが生かされて、150人が0になるくらいの効果が表れることを願います。</p> <p>広報あさひを楽しみに見えています。1面にこどもの笑顔が出るようになって楽しみに見ている。子どもみんなが笑顔になれるようにと願っています。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)</p>
経営課題 2 【暮らしを守る福祉等の向上】		
3	松本委員	<p>【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 あさひあったかバスの運行支援について、すごく便利で非常に喜んでいらっしゃる方がいらっしゃいます。いろいろあるかと思えますけども、頑張ってもらえたらと思います。 (R2.2 活力・安全部会)</p>
経営課題 3 【コミュニティの活性化とまちの魅力の創出】		
4	梶村委員	<p>【戦略3-1 地域コミュニティの活性化促進】 商店街もSDGsに、まずできることから、もうすでにしかかっていますが、プラごみを減らして国産の木材を使うという取組もぼちぼちしかかかっていて、このベンチの話もすごくいいことかなと思います。お買い物のお客さまがちょっと腰掛けたり、かばんのものの入れ替えをしたりとか、空き店舗の一部を使って子どもさんに木でできた積み木であるとかブロックでとか、温かみのあるようなものを遊びの場に提供するとか、うまいこと絡めていただけるとか、そういう木の使い方なんかは、もうプラスチックやあいう化学製品よりかはかなりいいかなと思っております。 (R2.2 活力・安全部会)</p>
5	阪上委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり】 旭区にゆかりの安藤忠雄さんの記念碑などを作り、教育に関連してPRしていったらいいかなと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)</p>
経営課題 4 【地域防災力・地域防犯力の強化】		
6	吉本委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】 地域との子どもの防災運動は、私の知っている限りでは高殿小学校と生江小学校には、そういう組織があります。最初できたのが高殿小学校で、そこを見習って少しずつ増えてきているみたいです。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)</p>
7	阪本委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】 1月17日の「大阪市震災総合訓練・旭区災害対策本部設置運用訓練」に区長が防災服で出られていましたが、私も緊張感を持って、約2時間見学をしました。いろんな部署の方が訓練に参加し、いざそうなったらどうなるんだろうということで、緊迫感がありました。格好良かったですね、区長。皆さん、水がどうだ、こっちもどうだということで。私も先週、地域の防災の集まりに初めて一般として参加して、改めて勉強させていただきました。 (R2.2 活力・安全部会)</p>
8	梶村委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】 商店街の組合員の何人かは、防災訓練についていろいろ体験させてもらっています。かなり助かってますし、いろんな経験でこう逃げなあかんとか、煙がこうとかいうのもかなり教育してもらっています。 (R2.2 活力・安全部会)</p>
9	砂邊委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】 前回の会議で、千林商店街の自転車マナーの話が出ていましたが、マナーが悪いということで、警察と区役所とが月に1度取組をしているということですが、区政会議委員さんも年に1回か半年に1度か、商店街の方へ出て自分たちの目でどういう状況なのかというのを見てもらうのも良いのではと思います。ここで座って話を聞いているだけではどういう状況かというの分かりません確かにマナーは悪いですし、1回か2回ぐらいは、やはり回数が多ければ多いほどマナーの改善もできるのではないかと思います。 (R2.2 活力・安全部会)</p>
10	松本委員	<p>【戦略4-1 「ご近助」精神による防災体制の充実】 「4-1-1地域防災意識の向上」、「4-1-2地域防災力の底上げ」の諸項目について、おおいに賛成です。毎年、地域活動協議会が中心になって行われている、小学校での避難所開設訓練には学ぶところが多いです。町会単位で行われる防災訓練への参加者を、もっと増やすための啓発をしたいと思います。 (R2.2 活力・安全部会)</p>

番号	委員名	ご意見等
その他		
11	阪上委員	城北小学校の授業の中で、私たちが子どもの時に遊んだ遊びを、老人会の約20名で1年生40名に教えています。大人が子供に教えることを通じて、虐待などの話もできます。そういうものが、今の小学校にはありません。最近、近くで子どもと合うと、挨拶してくれます。教育上良いと思います。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)
12	飯田委員	子どもが公園で遊んでいると、夕方、地域の方からうるさいと怒られることがあります。子どもたちが健やかに育っていけるような環境でなくなると、そういう世代の方々が住んでくれなくなり継続的な地域活動ができなくなるのではないかと懸念を抱かざるを得ないような発言がありました。そういうところをケアしていくということが大事なかなというのを感じました。 (R2.2 子育て・やさしさ部会)
13	阪本委員	会議資料の運営方針が、見やすくなりました。苦勞がにじみ出ているというか、分かりやすいです。それで、まずは御礼というか、敬意を表したいと思います。以前の資料は文字ばかりで、なかなか内容が入ってこないと申し上げましたが、これは本当に素晴らしいと思います。 (R2.2 活力・安全部会)
14	林委員	会議の資料がすごく分かりやすいなと思ってありがたく思っています。 (R2.2 活力・安全部会)
15	疋田委員	区政会議の資料は、以前は量がが多くて字が小さかったのが、最近是这样やってまとめてくれたので、見やすいです。 (R2.2 活力・安全部会)
16	相村委員	商店街も、新型コロナウイルスの影響で、かなり人は減っています。昨日も商店街の会議でいろいろ出てましたが、どのような予防策があって、普通に安全にお買い物に来ていただけますというようなポスターを、旭区役所の承認をいただいて張っていますというようなことができれば、なお効果がいいかなと思っています。 (R2.2 活力・安全部会)